

■ 特別対談 3

漢方医療を支える「臨床生薬学」

名古屋市立大学大学院薬学研究科 医療分子機能薬学講座 生薬学分野 准教授 牧野 利明
京都府立医科大学 特任教授 三谷ファミリークリニック 院長 三谷 和男

■ 処方紹介・臨床のポイント 8

桂枝加苓朮附湯

新宿海上ビル診療所 室賀 一宏
日本TCM研究所 安井 廣迪

■ 私の一処方 10

五苓散が奏効した関節痛の3症例 ―白朮と蒼朮の違いについて―

あらいクリニック 副院長 新井 恵子

本態性肉眼的血尿に対する猪苓湯の使用経験

慶應義塾大学医学部 救急医学教室／慶應義塾大学病院 救急科 田島 康介

認知症の周辺症状に対する加味帰脾湯の臨床効果

医療法人社団 桑島内科医院 副院長 桑島 靖子
医療法人 東洋病院 院長 清水 寛

柴苓湯投与による帝王切開術後の肥厚性瘢痕形成に関する臨床的検討

医療法人社団 正岡病院 理事長 正岡 博

閉経前乳癌術後の更年期様症状に対する加味帰脾湯の臨床的有効性の検討

足利赤十字病院 外科 副部長 戸倉 英之

■ 当院における漢方診療の実際 20

血管外科における漢方的アプローチ

済生会横浜市東部病院 外科副部長（血管外科） 林 忍

■ TOPICS 22

「同名異方」を知り、よりよい処方選択を

東邦大学医療センター大森病院 東洋医学科／吉祥寺東方医院／真田皮膚科クリニック 板倉 英俊

■ ESSAY 漢方 BREAK 25

アゲハチョウについて

ナミアゲハとキアゲハ ―本草学からその分布の謎にせまる―

医療法人番場会 番場皮膚科医院 番場 圭介

■ まずは使ってみよう漢方薬 26

神経痛

島根県斐川中央クリニック 院長 下手 公一